

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 新潟臨港福祉会

特別養護老人ホーム桃山園

デイサービスセンター桃山園

ケアハウス桃山園

デイサービスセンターここあん

訪問介護ステーションここあん

居宅介護支援事業所ここあん

サービス付き高齢者向け住宅ここあん

I. 事業概況

介護を取り巻く状況につきましては、少子高齢化社会がますます進み、令和3年9月の総務省調査によると、総人口に占める65歳以上の高齢者人口割合は29.1%となり前年に比べ0.3%上昇し過去最高となりました。新潟市の将来高齢者推計人口も総人口に対し、令和17年(2035年)には34.2%、令和22年(2040年)には36.8%、令和27年(2045年)には38.6%と人口が減少するものの高齢化率は上昇することが予想されております。その一方で介護労働者の人手不足は深刻な問題となっており、介護サービスの需要に対して供給が間に合わない状況が発生しております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大が依然として続いており、介護現場においても感染拡大防止策が重要な課題となり、併せて介護利用控えなどの状況も発生していることから介護経営においても大きな痛手となる状況となっております。この他、令和3年(2022年)4月の介護保険制度改正により、介護報酬の見直しなどが行われましたが、この改正は介護サービス提供事業者の収益性に大きな影響を与えるものとなっております、より効率的な経営を求められるようになってきております。

このような社会情勢の中で、当法人では令和4年度からショートステイ20床すべてを特別養護老人ホームに転換し、介護需要にあった施設といたしました。また、9月には「住み慣れた町で、心地良く、安心して生活できる施設」をコンセプトとしたサービス付き高齢者向け住宅ここあんをオープン、併設して居宅介護支援事業所、訪問介護ステーション、地域密着型デイサービスセンターを開設し、地域に根差した介護基盤の整備と効率的な事業運営を行うことによる経営基盤の強化を行ってまいりました。

コロナ禍による各事業の利用者数の減少、新規事業所の開設による開設準備資金等により令和4年度決算では苦しい状況となりましたが、次年度以降に繋がる事業展開ができたものと思っております。

II. 重点事項

令和4年度事業計画に基づき下記の重点目標を掲げ、利用者が安心して過ごすことができるサービス提供を行うとともに、感染症予防に努めてまいりました。

- (1) 質の高いサービスの提供
- (2) 感染症予防
- (3) 事業の着実な継続
- (4) 財務基盤の強化
- (5) 人材の確保と育成

III. 事業実績

令和4年度における事業毎の事業実績は、特別養護老人ホーム桃山園では、上半期はショートステイを特別養護老人ホームに転換したことで稼働状況は好転し大きな成果を得ましたが、下半期は入院者の増加、退所から新規入所までの空床期間が増加したことで、稼働状況は低下してしまいました。しかし、年間平均入所稼働率は92.2%と昨年比では1.3%の増加となりました。デイサービスセンター桃山園は、コロナ禍による利用控え等により新規利用者が増えず、平均稼働率は70.4%で昨年比で△2.8%と厳しい状況となりました。ケアハウスにつきましても年間を通じて3～4室の空室があり、当初予算を達成することができませんでした。新規オープンをしたサービス付き高齢者向け住宅は、計画した入居者数を確保できず、その影響で併設する介護事業所の稼働状況も上がりませんでした。

これらにより、法人全体の損益状況は、サービス活動収益が532,117千円で昨年比15,493千円の増加、サービス活動費用は595,884千円で昨年比55,460千円増加、サービス外増減差額を入れた当

期活動増減差額は△62,466千円と大幅な赤字となりました。

人材の確保と育成につきましては、介護職員不足が慢性化し、厳しい状況が続いていますが、法人奨学金制度の利用普及や、大学・専門学校の新卒者に対する採用活動中心に実施してまいりました。これらにより、令和5年4月の採用では、大学新卒で日本人1名、奨学貸与を行っている外国人留学生1名、中途では1名の常勤職員採用をすることができました。

上記、令和4年度実績による経営課題と、社会福祉法人を取り巻く環境の変化に対応した中長期計画を策定し、持続可能な法人の確立と、公益的な取り組みを進め、地域社会の期待に応えていく所存です。

IV. 庶務事項

1 理事会

開催日	決議事項
令和4年6月7日	令和3年度事業報告及び計算書類等承認、経理規程一部改定、新規事業所「ここあん」事業計画承認、施設整備等積立資産の取崩し承認、令和4年度資金収支補正予算承認、新規事業所の土地及び建物賃貸借契約締結承認、定時評議員会開催事項承認
令和4年11月16日	理事長の職務執行状況報告
令和5年3月29日	施設整備等積立資産の取崩し承認、令和4年度資金収支補正予算承認、令和5年度事業計画及び資金収支予算承認、経理規程一部改定承認、評議員選任・解任委員会運営細則一部改定承認、介護福祉士等修学資金貸付事業に係る連帯保証人引き受け承認

2 評議員会

開催日	決議事項
令和4年6月22日	令和3年度事業報告及び計算書類等承認、定款一部変更承認

3 第三者委員会

令和4年5月20日 令和4年度苦情処理実績報告

4 登記事項

令和4年6月27日 資産の総額の変更登記

令和4年7月27日 定款変更登記

5 許認可

令和4年8月30日 デイサービスセンターここあん 事業者指定

令和4年8月31日 居宅介護支援事業所ここあん 事業者指定

令和4年10月31日 訪問介護ステーションここあん 事業者指定

6 その他

令和4年4月1日 特別養護老人ホーム桃山園 20床増床

令和4年6月28日 サービス付き高齢者向け住宅ここあん 建築完了

令和4年7月29日 サービス付き高齢者向け住宅ここあん 内覧会

令和4年8月4日 記録的大雨により桃山園被災(床上浸水など)

令和4年8月21日 デイサービスセンター桃山園利用者等にコロナ陽性者が発生
当該事業について感染拡大防止のため8日間休業

令和4年9月1日	サービス付き高齢者向け住宅ここあん 開設 居宅介護支援事業所ここあん開設 地域密着デイサービスセンターここあん開設
令和4年10月31日	桃山園LED照明更新工事完了
令和4年11月1日	訪問介護ステーションここあん開設 新潟市東消防署立ち入り検査
令和4年11月17日	桃山園空調更新工事(一部)完了

V. 法人内部監査

令和5年5月18日 監査実施

- | | |
|---------|---|
| ○監査実施事項 | ①法人役員等の業務が適切に執行されているか。
②事業報告について、法令及び定款に従い実施されているか。
③計算書及び財産目録が適正に処理されているか。 |
| ○指摘事項 | なし |

VI. 所轄庁からの報告徴収・検査

令和5年1月13日 新潟市指導監査

- | | |
|---------|----------------------------|
| ○監査実施事項 | 社会福祉法人の運営に関する監査、法人会計に関する監査 |
| ○指摘事項 | 文書指摘なし |

VII. 苦情の受け付け及び解決

令和4年度におきましても、福祉サービスにおける苦情の受け付けはありませんでした。

VIII. 地域における公益的取組

社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担軽減制度を実施し、法人全体で841,042円を「利用者負担軽減額」において計上しております。

計画しておりました地域交流事業については、コロナウィルス感染症感染拡大防止の観点から中止としたため未実施となりました。

IX. 職員教育・研修

令和4年度は、職員の資質向上とキャリアパスを目的に研修を行いました。コロナ禍になってから大半の研修が集合研修ではなく Web での研修となってきたこともあり、研修参加人数が昨年度より大幅に増え、伝達研修により職員同士の情報の共有にも繋がりました。

施設内研修は延で 402 名と昨年度の約 2 倍、施設外研修は昨年度の 1.5 倍の 42 名が参加することができました。概要については次のとおりとなります。

内部研修

月/日	研修名	参加者・対象者	内容
6/24～7/8	持ち上げない介護研修	介護職 32 名	職員の腰痛予防と利用者の QOL 向上を目指す
7/1～7/31	手洗い研修	介護・看護職 32 名	正しい手洗い、手指消毒の方法を動画で再確認し感染症予防に取り組む
9/1～9/30	看取り研修	介護・看護職 45 名	看取りケアの基本姿勢を学ぶ
9/20	居宅サービスにおける BCP	ここあん職員 4 名	BCP 作成において必須となる共通項目とポイントを学ぶ
9/29	身体拘束・虐待防止研修	全職員	不適切なケアと虐待について正しく理解する
10/6～10/31	排せつケア・褥瘡予防研修	介護・看護職 34 名	適切な排せつケアの知識と技術の習得する他、褥瘡予防について学ぶ
10/6～10/31	感染症嘔吐物処理研修	介護・看護職 34 名	嘔吐物処理方法マニュアルにより適切に処理を行い感染症予防を行う
10/6～10/31	事故予防・発生時の対応研修	介護・看護職 34 名	介護事故予防と発生時の対応についてマニュアルを基に研修を行う
2/20～3/9	スピーチロックについて	介護・看護職 65 名	スピーチロックについて学び、対策方法を考え言葉の拘束について学ぶ

外部研修

区分	参加数 (延人数)	受講内容等 (抜粋)
管理者対象研修	18 名	感染症対策研修会、アンガーマネジメントの必要性と理解、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に向けた説明会、口腔ケア研修、ハラスメント防止対策研修、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ同時流行に備えるための説明会
介護職 (主任・副主任) 対象研修	2 名	感染状況を踏まえた高齢者施設等における施設内療養及び感染拡大防止対策の再徹底にかかる説明会
介護職 (中堅職員) 対象研修	4 名	認知症介護実践リーダー研修、認知症介護実践者研修、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (中堅コース)、介護技術研修会
介護職 (一般職員) 対象研修	6 名	実務者研修、喀痰吸引 1 号、2 号研修、高口光子の元気が出る介護塾、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (初任者コース)、ストレスマネジメント研修
生活相談員・ケアマネジャー対象研修	4 名	訪問調査員研修、認定調査従事者研修、通所系・訪問系サービスにおける BCP ポイント
看護職・医療技術職・栄養士対象研修	5 名	オンライン MCS セミナー、感染症対策研修会、令和 4 年度新潟市給食施設指導者、摂食嚥下障害者のための安全且つ QOL を高める食支援・食事介助を考える、令和 4 年度新潟県介護施設看護職員等研修
事務職員対象研修	3 名	パワハラ防止法の制度解説、公正採用選考人権啓発推進員等研修会、育児・介護との両立

X. 補助事業・助成事業

下記の助成事業及び補助金事業により各対象の事業を実施しましたので報告します。

助成金事業・補助金事業

No.	補助金等の名称	交付目的及び概要	交付団体等	交付額	当事業による効果等
1	人材開発支援助成金	職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を促進する訓練等に助成	新潟労働局	¥285,800	認知症介護実践研修、介護福祉士実習指導者研修等により職員のキャリアアップ促進に繋がった。
2	両立支援等助成金	育児休業を円滑な取得、職場復帰に資する取り組み等に対する助成	新潟労働局	¥285,000	職員が安心して育児休業を取得できる仕組みを構築できた
3	令和4年度新潟県介護職員処遇改善支援助成金	介護職員等を対象に賃上げ効果が継続される取り組みを行う	新潟県	¥2,720,087	職員の賃金改善を実施することができた
4	令和4年度新潟県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス提供体制緊急時確保事業費補助金	新型コロナウイルス感染症が発生した介護サービス施設・事業所等におけるかかり増し経費を支援する	新潟県	¥1,736,000	感染症発生時の経費の補填をすることができた
5	新潟市高齢者施設等光熱費当高騰対策支援助成金	光熱水費高騰の補填を行う	新潟市	¥1,800,000	高騰する電気及びガス料金に対し補填することができた
6	令和4年度結核予防費補助金事業	特別養護老人ホームの入所者に対する結核予防に対する補助	新潟市	¥54,166	本事業により、入所者の結核予防措置が実施できた
7	軽費老人ホーム事務費補助金	軽費老人ホームの運営費の補助	新潟市	¥16,004,000	本事業により利用者に対し包括的なサービスが提供できた
8	疾病予防補助金	職員に対するインフルエンザ予防接種費用に対する補助	新潟臨港保健組合	¥77,000	当法人職員に対し円滑に予防接種をすることができた
9	令和4年度先進的エネルギー投資促進支援助成事業費補助金	省エネ性能の高い特定の設備等への更新に対して支援を行う	(一社)環境共創イニシアチブ	¥4,304,000	老朽化した空調設備の更新を実施することができた
10	令和元年度補正サービス等生産性向上IT導入支援助成事業費補助金	ITツールを導入する経費の一部を補助することで、業務効率化等をサポートする	サービス等生産性向上IT導入支援助成事業事務局	¥1,499,900	新規開設した事業所の基幹業務システムを円滑に導入することができた
合計				¥28,765,953	